

⑦-1 全部門 検査（種類・状態）手順書

管理番号
施行日
改定日

⑦-1
2002年5月25日
2023. 11. 14



改訂履歴				
改定日	改訂No.	頁	改訂内容と理由	承認・確認印
23. 11. 14	1		旧規格の手順を見直した。	

旭精工株式会社

タイトル ⑦-1 全部門 検査(種類・状態の管理)手順書

1.目的 全部門に存在する検査の種類と状態の定義を明確にする。

2.適用範囲 当社の顧客依頼部品製造にかかわる部品及び購入品に適用する。

3内容

その1 検査の種類とは受入検査・工程内検査・最終検査・出荷前検査がある。

その2 営業・購買部門には受入検査、製造部門には工程内検査、
品管部門には最終検査及び出荷前検査がある。

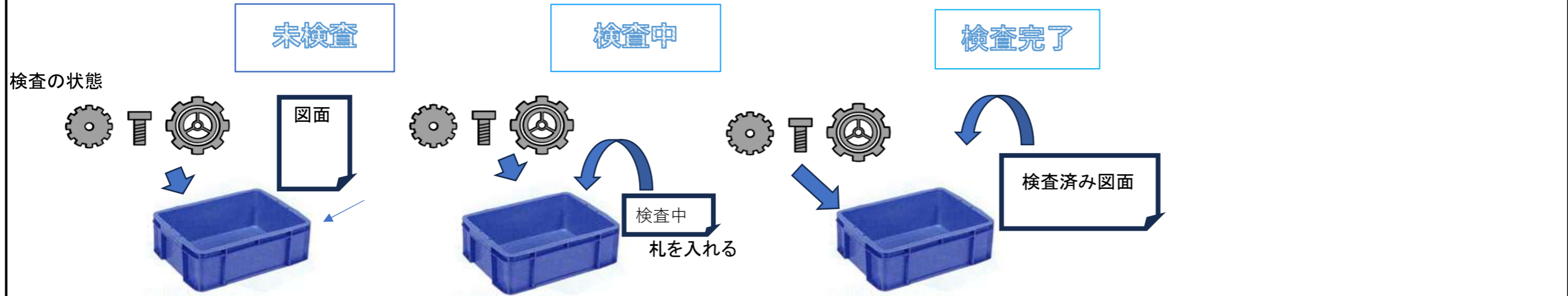
その3 検査、測定には校正基準に合格した検査、測定装置を用いる。

その4 検査、測定装置の校正からの外れが発見された場合、直ちにその検査、測定装置の使用を中止し校正を行い、過去の検査結果の妥当性を品質管理部門長が評価し文書にして記録する。(不具合是正処置要求書)

その5 検査・測定装置の取扱いが適切に行われる様に、周知徹底を図る。
(又は、教育訓練を行う)

その6 顧客又はその代理人から要求された場合、検査、測定装置が機能的に
適切なものであることを検証するデータは提供する。

フロー ⑦-1 全部門 検査（種類・状態の管理）手順書



分類	入力	状態	検査の種類	アウトプット	アウトプット	活動	責任者
顧客・外部提供者の所有物	追加工品 顧客支給品 顧客支給材料 顧客支給設備		営業 受入検査		①追加工品 ②顧客支給品 ③顧客支給材料 ④顧客支給設備	①②③は受け入れ時に確認 不適合の場合は返却 ④適合の場合は「預り書」を 2部発行 ⑤「顧客図面の管理手順書」に準ずる	営業担当者
破損や不明慮な部分はないか ⇒あれば報告か『支給品不適合報告書』を発行する。							
通常発注の部品	顧客図面 顧客情報 製品情報	発注書 購入品全般	営業・購買 受入検査	発注書 合否判定		製品の識別も行う	営業担当者 又は 購買担当者
材料発注がある場合 仕入れ先で一部の加工がある場合	顧客図面 顧客情報 製品情報	→	製造 工程内検査	顧客情報 検査済み図		表面改質に手配 表面処理に手配 熱処理に手配	有資格者
仕入れがない社内加工の場合	顧客図面 顧客情報 製品情報	→	品管 最終検査	顧客情報 検査済み図面 合否判定	⇒出荷又は在庫	可能な場合は実測値を記入	品管
仕入れ先のみで完成する部品	顧客図面 顧客情報 検査済み図面	→	品管 出荷前検査	腐食、傷チェック	⇒出荷		品管
	製品情報	在庫棚から出荷					
※三次元測定機での計測が必要な場合は最終検査として行う。							